

2024年6月期 第2四半期 決算説明資料

2024年2月14日

(証券コード：7747 東証プライム、名証プレミア)

2024年6月期(第2四半期累計) 決算のポイント-1

売上高は 54,341百万円 <前年同期比 **+19.6%**>

為替動向、症例数の回復・拡大、需要増加などにより、メディカル事業・デバイス事業ともに増収
(代理店取引について上半期に受注が集中したものの、それらを考慮しても好調な推移)

■ メディカル事業 ～循環器のみならず、非循環器やOEMも好調に推移～

- 外部環境 : 新型コロナウイルス影響がほぼ無くなり、症例数が回復・拡大 (前年同期比 +3.4%)
為替動向 (円安) による売上高の増加
- 循環器領域 : PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に、全地域にて増加
欧州 (東欧) や中国市場などの代理店取引の受注集中があるものの、当影響を考慮しても全地域好調に推移
- 非循環器領域 : 全地域にて増加。特に中国市場 (全領域) ・米国 (末梢) の増加など
- OEM取引 : 米国市場を中心に新規取引が増加

■ デバイス事業 ～医療部材が、米国を中心として海外市場にて増加～

- 外部環境 : 為替動向 (円安) による売上高の増加
- 医療部材 : 米国企業向けの循環器系超音波カテーテル部材が増加
- 産業部材 : レジャー関連や建築関連などの取引が減少

□ 為替動向 (円安) による売上高増加影響 (+2,231百万円)

2024年6月期(第2四半期累計) 決算のポイント-2

SGAが増加するも、売上高の増加に伴い増益

- 売上総利益は35,191百万円 <前年同期比 **+17.1%**>
 - 売上高の増加に伴う売上総利益の増加
- のれん償却額等を除く営業利益は14,484百万円 <前年同期比 **+32.9%**>
 - 売上高増加や海外市場での販促活動強化に伴い営業関係費用が増加
 - 研究開発費(5,305百万円)の増加(前年同期比+541百万円、売上高比率9.8%)
- 営業利益は13,498百万円 <前年同期比 **+35.6%**>
 - のれん償却額等(985百万円)(前年同期比+36百万円)
- 経常利益は13,471百万円 <前年同期比 **+40.0%**>
 - 為替差損の減少(前年同期比 △158百万円)
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は9,820百万円 <前年同期比 **+31.4%**>
 - セブ工場被災による災害保険金の減少(前年同期比 △305百万円)

為替(単位: 円)	US\$	EURO	中国元	BAHT
24/6期2Q累計	146.35	158.20	20.20	4.14
23/6期2Q累計	139.97	141.84	20.03	3.85

決算ハイライト

	2023年6月期 2Q累計実績		2024年6月期 2Q累計実績						
	金額 (百万円)	構成比 (%)	期初計画 2023/8/14 (百万円)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		期初計画比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	45,435	100.0	49,979	54,341	100.0	+8,906	+19.6	+4,362	+8.7
売上総利益	30,040	66.1	33,099	35,191	64.8	+5,151	+17.1	+2,092	+6.3
のれん償却額等を除く 営業利益	10,901	24.0	11,654	14,484	26.7	+3,583	+32.9	+2,829	+24.3
営業利益	9,951	21.9	10,720	13,498	24.8	+3,547	+35.6	+2,778	+25.9
経常利益	9,621	21.2	10,671	13,471	24.8	+3,849	+40.0	+2,799	+26.2
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,473	16.4	8,078	9,820	18.1	+2,346	+31.4	+1,741	+21.6
EPS (円)	27.52	-	29.74	36.15	-	+8.63	+31.4	+6.41	+21.6
EBITDA	14,257	31.4	15,285	18,258	33.6	+4,000	+28.1	+2,972	+19.4

セグメント別売上高 前年同期比

	2023年6月期 2Q累計実績		2024年6月期 2Q累計実績			
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	増減率（%）
メディカル事業	39,695	87.4	48,369	89.0	+8,674	+21.9
デバイス事業	5,740	12.6	5,972	11.0	+231	+4.0
合計	45,435	100.0	54,341	100.0	+8,906	+19.6

(参考)

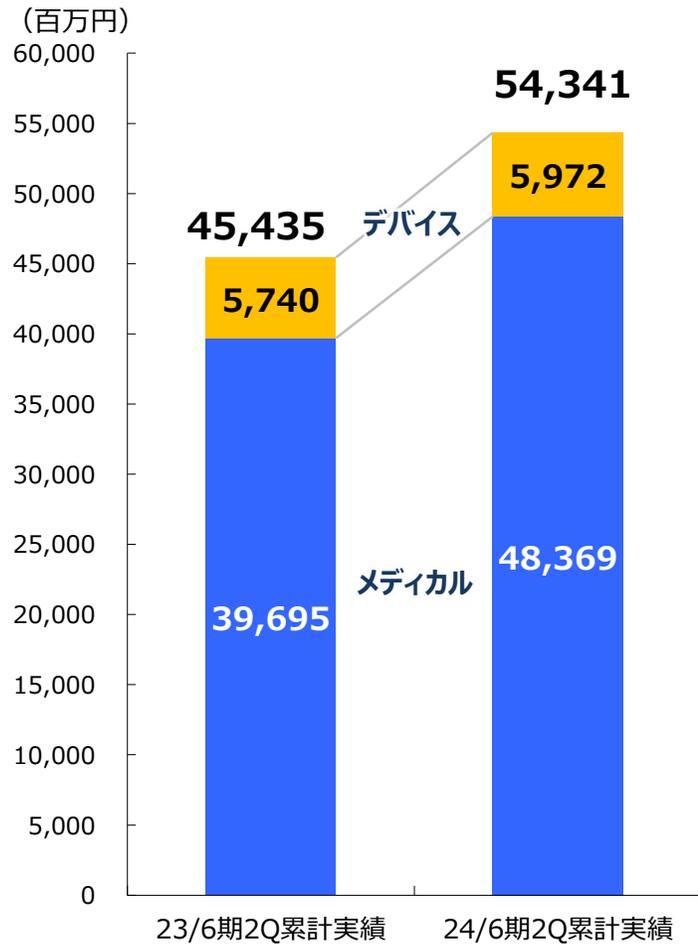
医療機器分野	43,145	95.0	52,227	96.1	+9,081	+21.0
産業機器分野	2,290	5.0	2,114	3.9	△175	△7.7

セグメント別営業利益 前年同期比

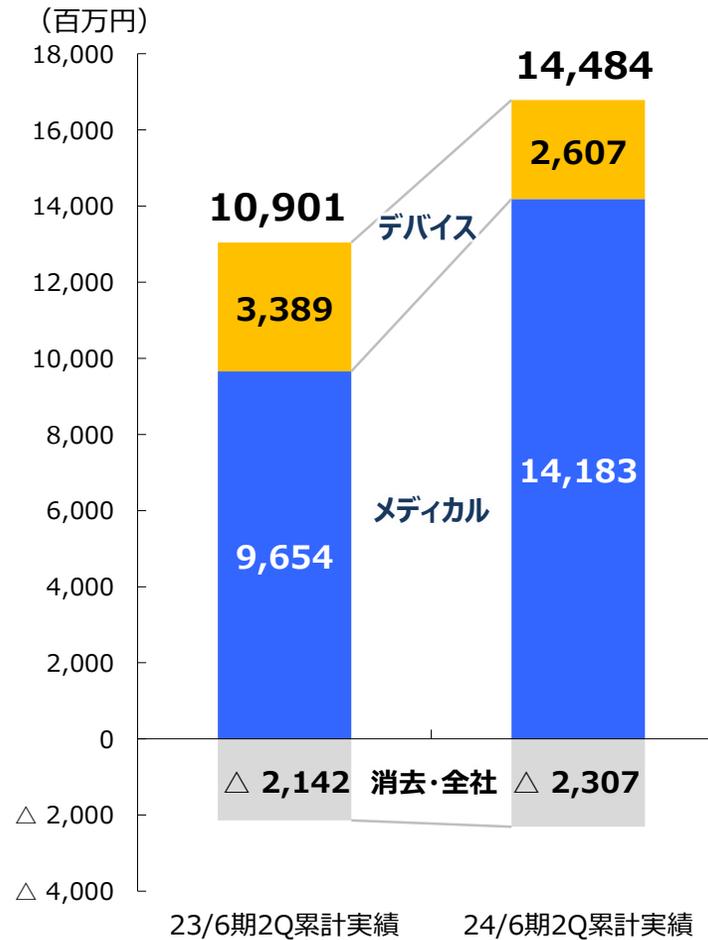
	2023年6月期 2Q累計実績		2024年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	金額 (百万円)	営業利益率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
のれん償却額等を除く営業利益						
メディカル事業	9,654	24.3	14,183	29.3	+4,529	+46.9
デバイス事業	3,389	59.0	2,607	43.7	△781	△23.1
消去・全社	△2,142	—	△2,307	—	△164	+7.7
合計	10,901	24.0	14,484	26.7	+3,583	+32.9
営業利益						
メディカル事業	8,705	21.9	13,198	27.3	+4,493	+51.6
デバイス事業	3,389	59.0	2,607	43.7	△781	△23.1
消去・全社	△2,142	—	△2,307	—	△164	+7.7
合計	9,951	21.9	13,498	24.8	+3,547	+35.6
(参考)						
デバイス事業のセグメント間売上	7,655	—	6,761	—	△893	△11.7

セグメント別の収益状況

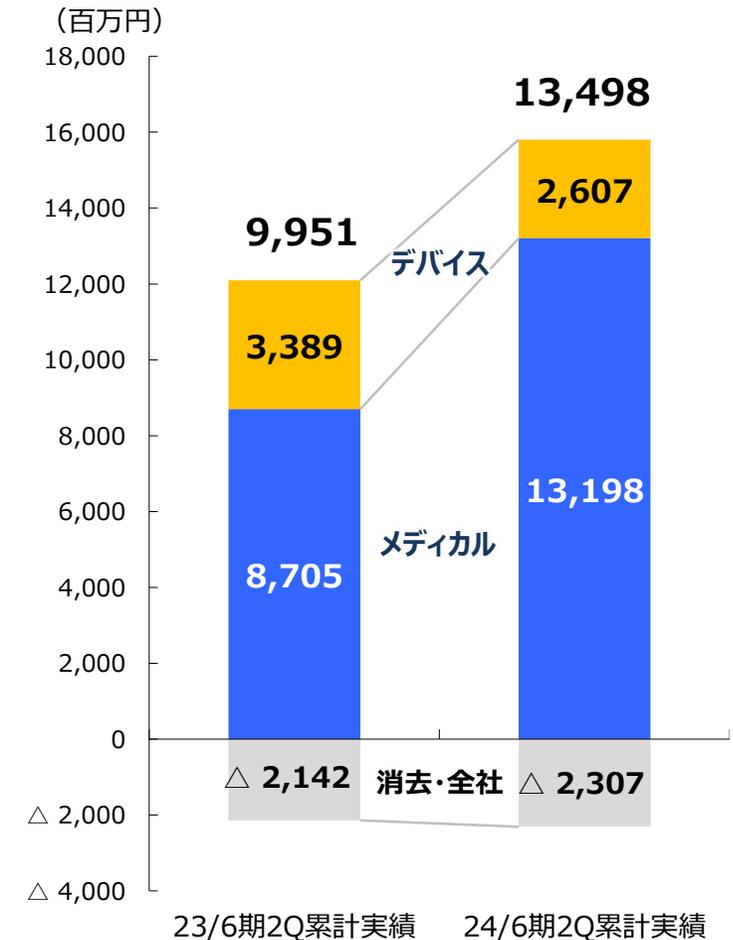
売上高



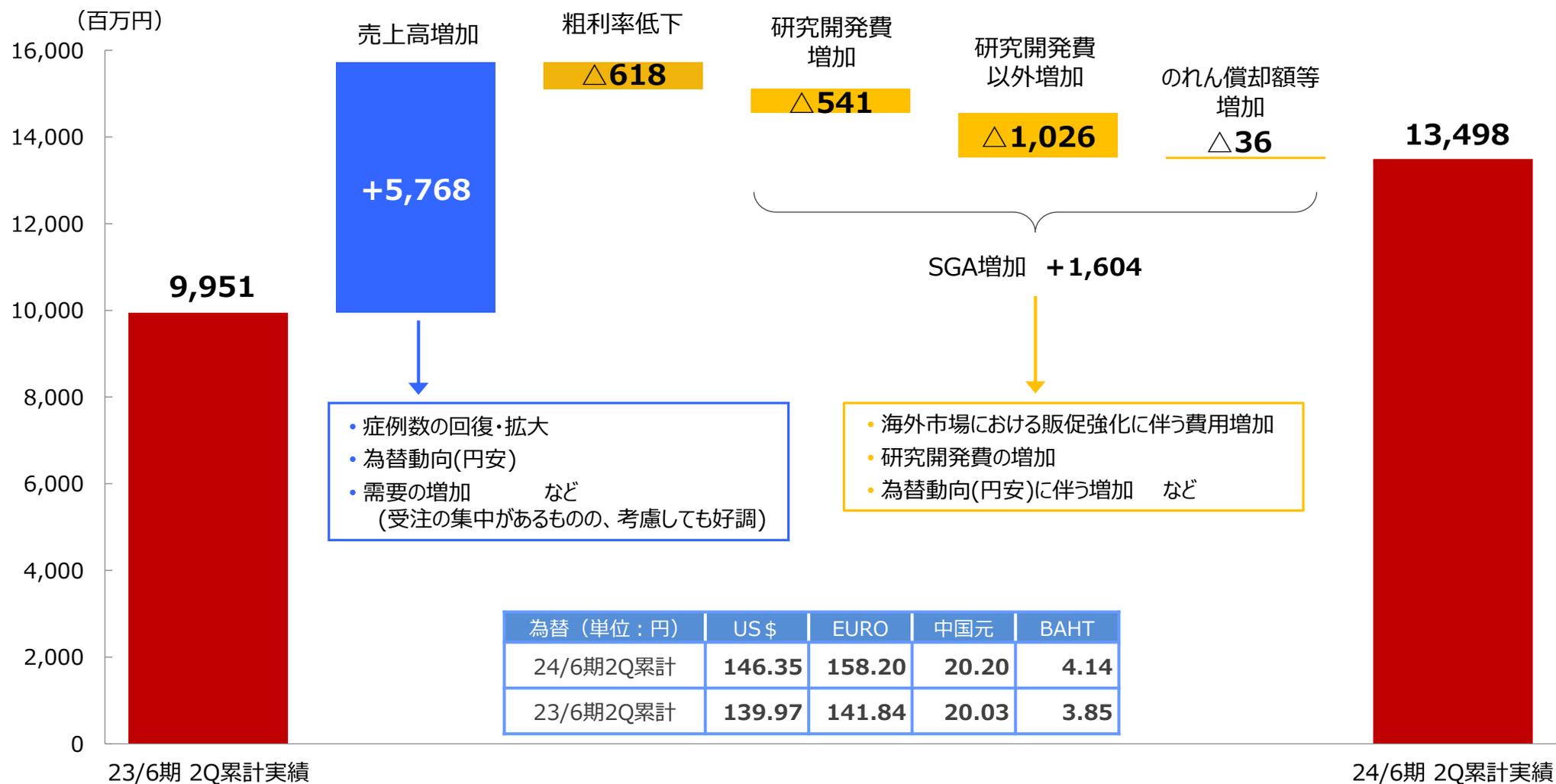
のれん償却額等を除く営業利益



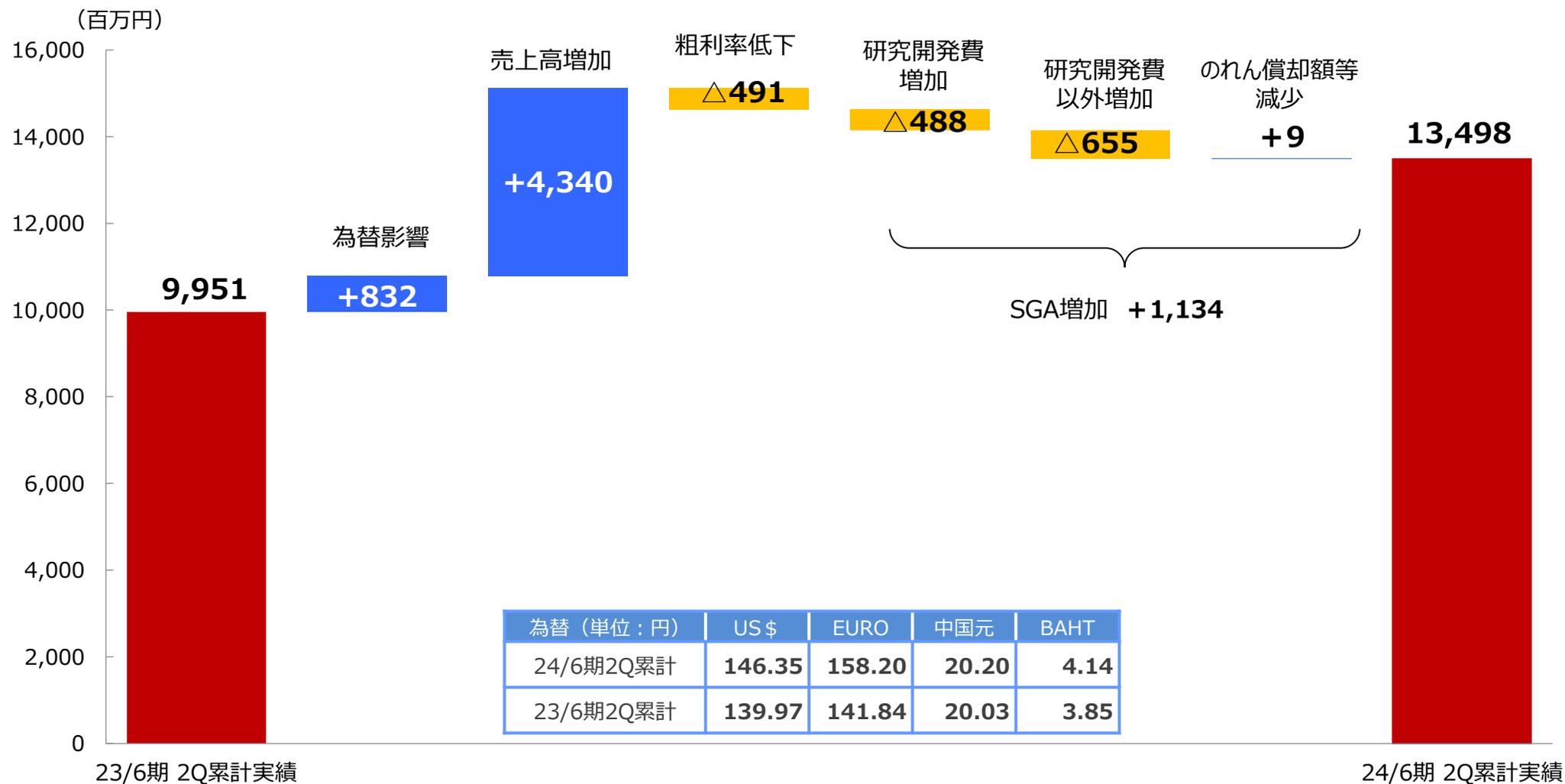
営業利益



営業利益 前年同期比 増減要因分析-1 (為替の影響を含む)



営業利益 前年同期比 増減要因分析-2 (為替の影響を除く)

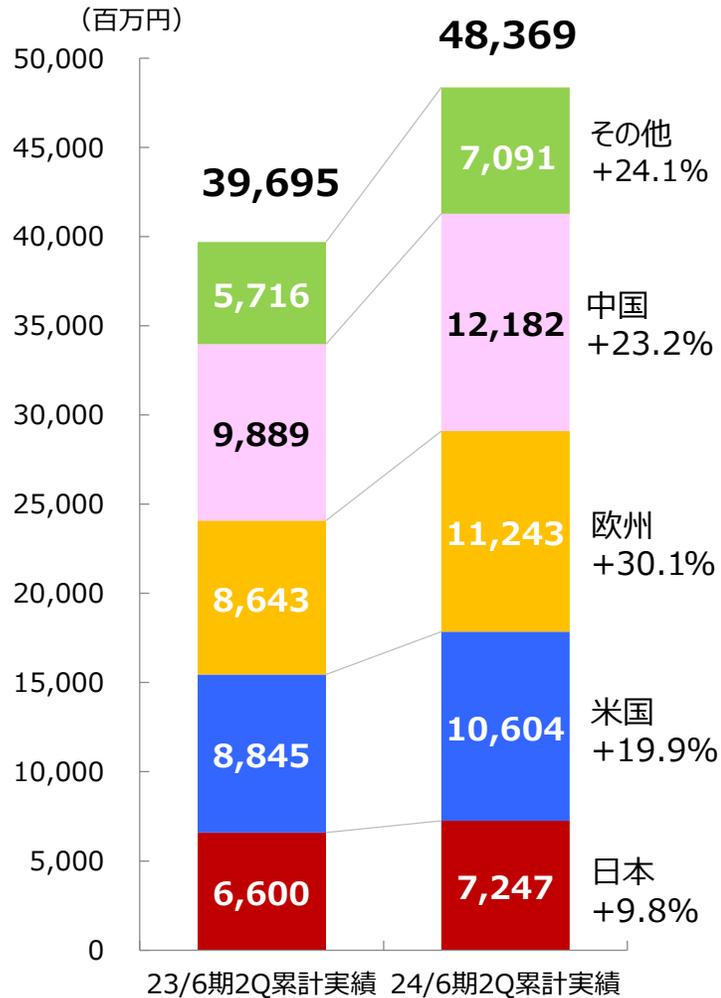


各事業の状況

メディカル事業の状況 (地域別-1)

【売上高（前年同期比）】

～為替動向、症例数の回復・拡大、需要増加などにより海外売上高を中心に好調に推移～



■ 日本：非循環器領域、OEM取引の伸長により増加

- 循環器領域：PCIガイドワイヤーを中心に増加
- 非循環器領域：消化器系製品の増加、外科手術支援ロボット【ANSUR】の初回出荷を開始
- OEM取引：循環器系や消化器系などのOEM取引の増加

■ 海外：為替動向、症例数の回復・拡大、需要増加により全地域において増加

● 米国

- 循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加
- 非循環器領域：末梢血管系製品の増加（新製品‘CROSSLEAD’ ‘CROSSWALK’効果）
- OEM取引：循環器系の新規OEM取引の増加

● 欧州

- 循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加、東欧向けの受注が一括集中
- 非循環器領域：脳血管系製品を中心に微増

● 中国

- 循環器領域：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテル、バルーンカテーテル（仕入製品）が増加
- 非循環器領域：腹部・末梢・脳血管系の全領域にて増加

● その他

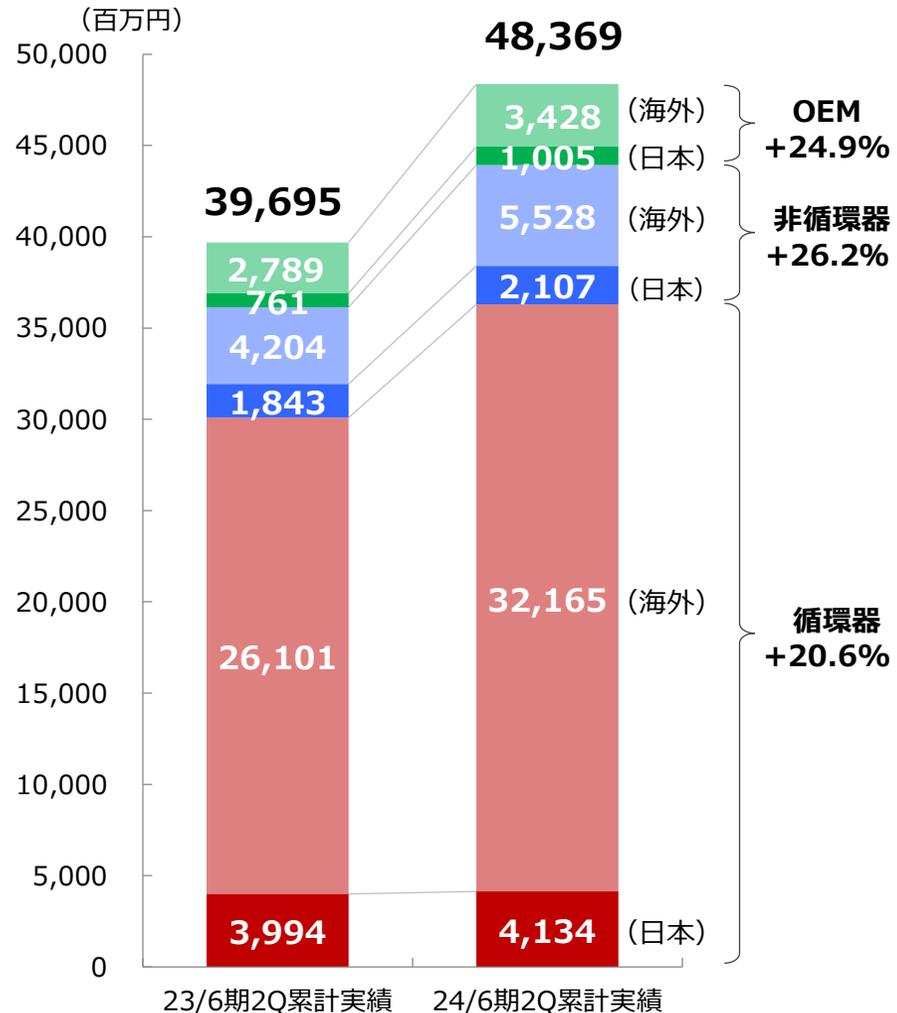
- 循環器領域：アジアを中心に、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが好調
- 非循環器領域：アジアを中心に、腹部・末梢血管系製品などが好調

【営業利益】 売上高の増加に伴い増益

メディカル事業の状況（地域別-2）

(単位：百万円)		2023年6月期2Q累計実績	2024年6月期2Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
為替レート (円)	ドル	139.97	146.35	+6.38	+4.6
	ユーロ	141.84	158.20	+16.36	+11.5
	中国元	20.03	20.20	+0.17	+0.8
売上高合計		39,695	48,369	+8,674	+21.9
日本		6,600	7,247	+647	+9.8
海外		33,094	41,122	+8,027	+24.3
米国		8,845	10,604	+1,759	+19.9
欧州		8,643	11,243	+2,599	+30.1
中国		9,889	12,182	+2,293	+23.2
その他		5,716	7,091	+1,375	+24.1
営業利益		8,705	13,198	+4,493	+51.6

メディカル事業の状況（患部領域別-1）



【売上高（前年同期比）】

循環器

- 日本：PCIガイドワイヤーを中心に増加
- 海外：為替動向、症例数の回復・拡大、需要増加により増加
 - 米国：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルを中心に増加
 - 欧州：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが増加、東欧向けの受注が一括集中
 - 中国：PCIガイドワイヤー・貫通カテーテル、バルーンカテーテル（仕入製品）が増加
 - その他：アジアを中心に、PCIガイドワイヤー・貫通カテーテルが好調

非循環器

- 日本：消化器系製品が増加
外科手術支援ロボット【ANSUR】初回出荷
- 海外：米国・中国・アジアで増加
 - 米国：新製品‘CROSSLEAD’ ‘CROSSWALK’効果により末梢血管系製品が増加
 - 欧州：脳血管系製品を中心に微増
 - 中国：腹部・末梢・脳血管系製品の全領域にて増加
 - その他：アジアを中心に、腹部・末梢血管系製品が好調

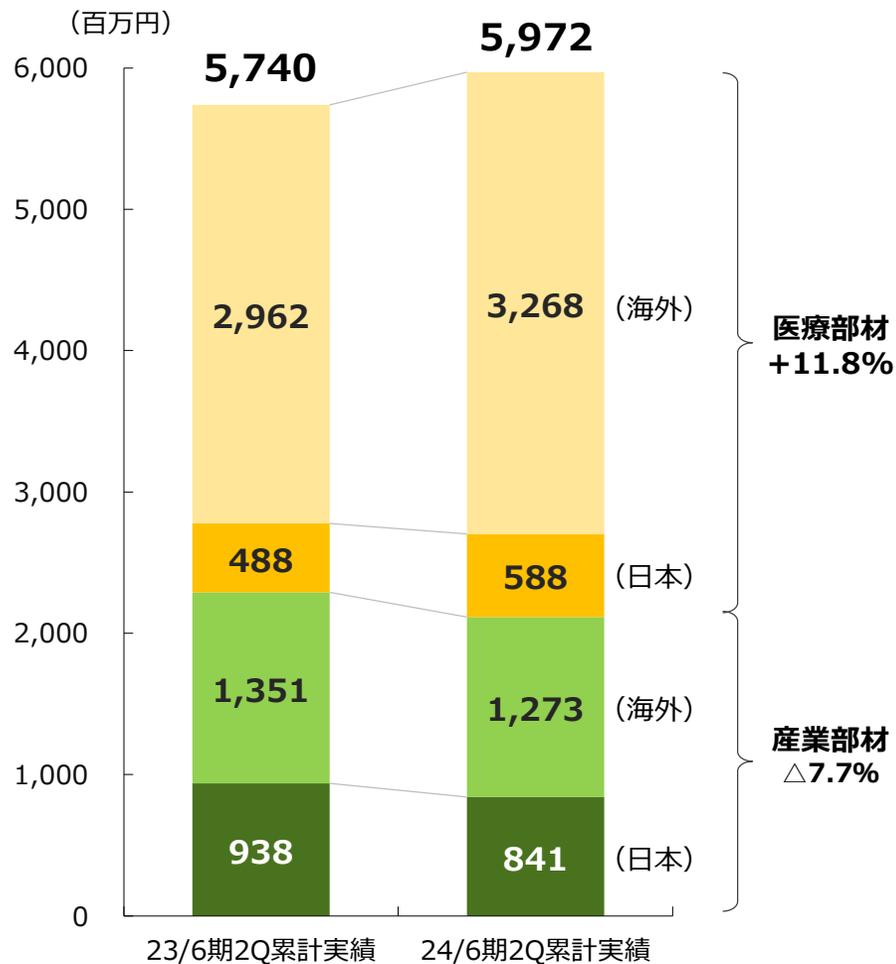
OEM

- 日本：循環器系や消化器系などが好調
- 海外：米国(循環器系の新規取引)の増加、アジアなどが好調

メディカル事業の状況（患部領域別-2）

(単位：百万円)		2023年6月期2Q累計実績	2024年6月期2Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
為替 レート (円)	ドル	139.97	146.35	+6.38	+4.6
	ユーロ	141.84	158.20	+16.36	+11.5
	中国元	20.03	20.20	+0.17	+0.8
売上高合計		39,695	48,369	+8,674	+21.9
	日本	6,600	7,247	+647	+9.8
	海外	33,094	41,122	+8,027	+24.3
循環器		30,096	36,300	+6,203	+20.6
	日本	3,994	4,134	+139	+3.5
	海外	26,101	32,165	+6,063	+23.2
非循環器		6,048	7,635	+1,587	+26.2
	日本	1,843	2,107	+263	+14.3
	海外	4,204	5,528	+1,323	+31.5
OEM		3,550	4,434	+883	+24.9
	日本	761	1,005	+244	+32.1
	海外	2,789	3,428	+639	+22.9

デバイス事業の状況-1



【売上高（前年同期比）】

～米国を中心に海外市場における医療部材取引が増加～

医療部材

- 日本：ロボティクス関係や内視鏡関係の部材が増加
- 海外：米国企業向け循環器系超音波カテーテル部材が増加

産業部材

- 日本：建築関連などの取引が縮小
- 海外：レジャー関連などの取引が減少

【営業利益】

外部売上高は増加するも、セグメント間取引の減少に伴い減益

デバイス事業の状況-2

(単位：百万円)		2023年6月期2Q累計実績	2024年6月期2Q累計実績	前年同期比	
				増減額	増減率 (%)
為替レート (円)	ドル	139.97	146.35	+6.38	+4.6
売上高合計		5,740	5,972	+231	+4.0
	日本	1,427	1,430	+3	+0.2
	海外	4,313	4,541	+227	+5.3
医療部材		3,450	3,857	+406	+11.8
	日本	488	588	+100	+20.6
	海外	2,962	3,268	+306	+10.3
産業部材		2,290	2,114	△175	△7.7
	日本	938	841	△97	△10.4
	海外	1,351	1,273	△78	△5.8
営業利益		3,389	2,607	△781	△23.1
(ご参考) セグメント間売上高		7,655	6,761	△893	△11.7

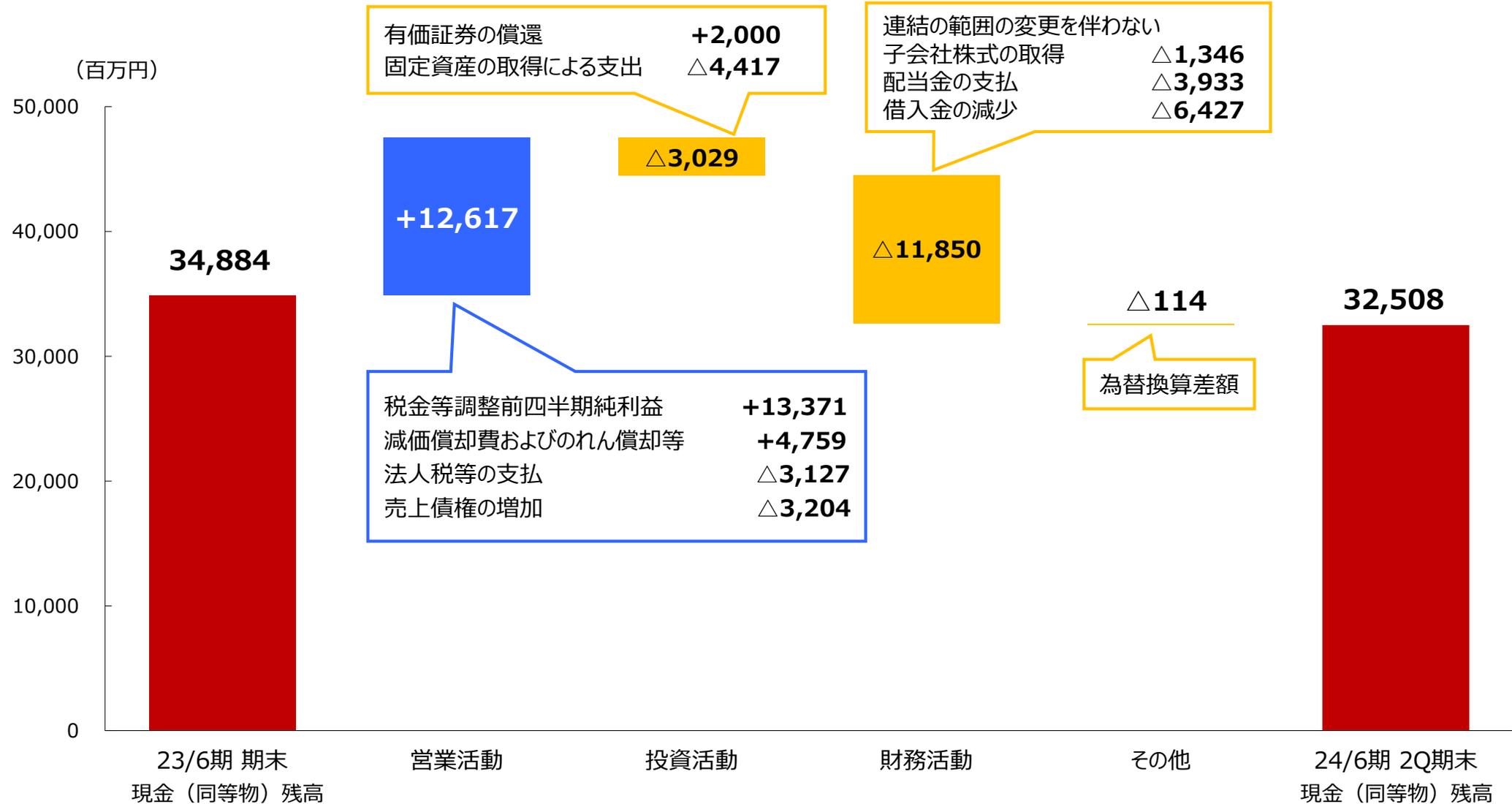
ご参考：損益の状況

	2023年6月期 2Q累計実績		2024年6月期 2Q累計実績			
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	主な増減要因
売上高	45,435	100.0	54,341	100.0	+8,906	・症例数の回復・拡大、需要増加など ・為替動向（円安）による影響
売上原価	15,395	33.9	19,150	35.2	+3,754	
売上総利益	30,040	66.1	35,191	64.8	+5,151	
販管費	20,088	44.2	21,693	39.9	+1,604	・営業関連や研究開発費などの増加
のれん償却額等を除く営業利益	10,901	24.0	14,484	26.7	+3,583	
営業利益	9,951	21.9	13,498	24.8	+3,547	
営業外収益	110	0.2	301	0.6	+190	
営業外費用	440	1.0	328	0.6	△112	
経常利益	9,621	21.2	13,471	24.8	+3,849	
特別利益	305	0.7	—	—	△305	・前期はセブ工場被災による災害保険金が発生
特別損失	72	0.2	99	0.2	+27	
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,473	16.4	9,820	18.1	+2,346	
四半期包括利益	7,115	15.7	9,700	17.9	+2,584	

ご参考：財務の状況

		2023年6月末 実績		2024年6月期 2Q末			
		金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	増減額（百万円）	主な増減要因
資産	流動資産	90,261	52.3	87,384	51.7	△2,877	受取手形及び売掛金 +2,943 棚卸資産 △1,362 有価証券 △2,000 現金及び預金 △2,376
	固定資産	82,383	47.7	81,707	48.3	△675	のれん △653
資産合計		172,644	100.0	169,091	100.0	△3,553	
負債	流動負債	26,316	15.2	21,963	13.0	△4,352	支払手形及び買掛金 △637 短期借入金 △2,761 その他 △1,509
	固定負債	12,028	7.0	8,344	4.9	△3,683	長期借入金 △3,804
負債合計		38,344	22.2	30,307	17.9	△8,036	
純資産合計		134,300	77.8	138,783	82.1	+4,483	利益剰余金 +5,887 非支配株主持分 △1,254
負債・純資産合計		172,644	100.0	169,091	100.0	△3,553	

ご参考：キャッシュ・フローの状況



本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 0561-56-1851 (Direct)

URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>